

令和二年度 一般選抜（後期日程）

小論文

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この問題冊子は、表紙を含めて5ページあります。また解答用紙2枚と下書き用紙2枚が配付されています。試験中に問題冊子や解答用紙、下書き用紙の印刷不鮮明、ページの落丁、乱丁および解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 3 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入しなさい。
 - (1) 受験番号欄
 - (2) 氏名欄
- 4 氏名、受験番号が正しく記入されていない場合は、採点できないことがあります。
- 5 試験終了後、問題冊子、下書き用紙は持ち帰りなさい。

次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

(エイミー・C・エドモンドソン著、野津智子訳、『チームが機能するとはどういうことか
「学習力」と「実行力」を高める実践アプローチ』、英治出版、二〇一四年より抜粋、一部
改変)

問1 傍線部A自己組織化学習システムとはどのようなシステムだと考えられるか。安
全性というテーマに関わる形で、100字以内で自分の考えを述べなさい。

問2 傍線部B安全性について話すのは、何か『間違った』ことをしている、という意味に
なるのです。において、人々はどのようにしてそういう意味で安全性の話をとらえてしま
うのか。100字以内で自分の考えを述べなさい。

問3 傍線部Cこの手の失敗とはどういう失敗か。70字以内で述べなさい。

問4 このような重大な医療ミスを防ぐためには、どうすればよいと思いますか。本文の内
容を参考に、400字以内で自分の考えを述べなさい。

採点のポイント

問1

「自己」：職場（のスタッフ）、「組織化」：オートマチックに動くようにする、「学習」：失敗に学ぶ の三つの要素が含まれているか？について評価しています。特に「安全性」が含まれているかは重要です。

問2 次の二つの要素が含まれているか？ および文章の妥当性で評価しています。

要素1 自分の責任問題につながると思ってしまうが故に「身構えて」しまうのだという点が押さえられているか？ 特に自分・責められる・問責・責任問題 などの言葉があるか

要素2 その身構えてしまう心が、(どこかが／誰かが)『間違った』ために(上司が)安全性の話を持ち出してくると考えさせるのだというニュアンスがあるか？ 特に、安全性の話がでてくるのは、誰かが間違っている(危惧がある／不十分である)からだとして受け取れる表現があるか？

問3

解答例1：慣れない状況において、最善の処置から少し逸脱した多くのことに結びつき、取り返しがつかないことになりかねなかったような失敗

解答例2：医療者間でのコミュニケーションの齟齬が積み重なり、大きな問題を引き起こしてしまいたぐいの失敗

問4

- ・正しい医療知識と技術の習得。
- ・正確な情報共有をする（記録を残すなど）。
- ・緊密な職種間コミュニケーションを取る。
- ・医療ミスに関する多職種によるシミュレーション（事例検討、など）の要素が含まれている

以上のポイントが含まれている度合い、および文章の妥当性について評価しています。